

令和6年4月5日

空飛ぶクルマ、ドローン
(代表事業者：NTT コミュニケーションズ株式会社)

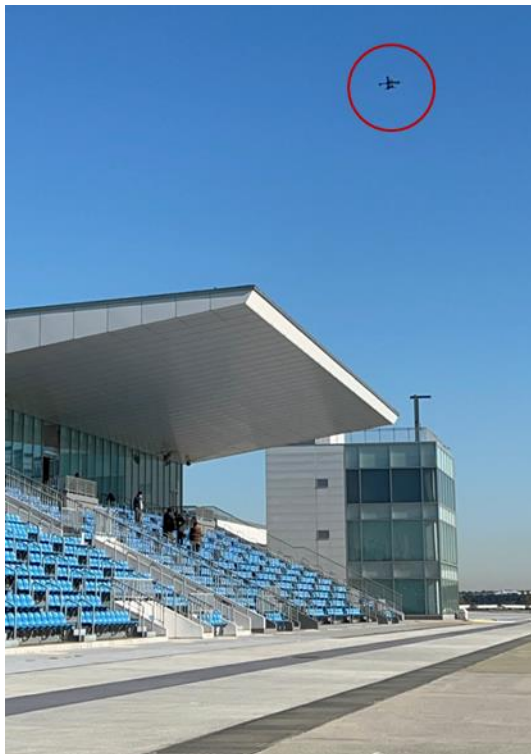
1 実施内容

ベイエリアにおいて、都心部での移動効率や利便性向上、及び離島等への移動手段、災害等の緊急時の物資輸送やドクターヘリの代替など、社会課題を解決する新しい輸送・移動手段として空飛ぶクルマの社会実装をめざします。

本プロジェクトは実証エリアにおいて、年度毎に下記事業を実施します。

- ・2022年度：環境調査及び各種調整
- ・2023年度：次年度に向けた小型無人機を用いた飛行実証・実測
- ・2024年度：有人飛行を想定した大型ドローンによる飛行実証
- ・2024年度：(チャレンジ) 有人機を用いた有人輸送の飛行実証

24年1月に海の森水上競技場において、上空の電波実測及び、ルート検討に向けて、小型無人機での検証を行いました。



小旗無人機の検証の様子

また、24年3月15日、16日の2日間にて、社会受容性向上に資する機体の展示イベントを東京国際フォーラムで行いました。



機体の展示イベントの様子
(Volocopter 製 試験機 2X)

2 実施期間

令和4年11月から令和7年3月末まで（予定）

3 実施場所

中央防波堤エリア内 海の森水上競技場（指定水面）

4 事業実施者

NTTコミュニケーションズ株式会社（代表事業者）及び Volocopter Asia Holding PTE. LTD.、NTTアーバンソリューションズ株式会社、東京センチュリー株式会社（共同事業者）

○各社プレスリリース

・ NTT コミュニケーションズ株式会社

<https://www.ntt.com/about-us/press-releases/news/article/2023/0224.html>

・ NTT アーバンソリューションズ株式会社

<https://www.ntt-us.com/news/2023/02/news-230224-01.html>

・ 東京センチュリー株式会社

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/8439/tdnet/2242890/00.pdf>